

令和7年度1月号 [1月15日(発行)]



東風だより

川口市立東中学校
川口市東本郷2-20-47番地
TEL 048-281-4065
特別支援学級 285-2423
さわやか相談室 281-4627
<http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/higashi-j/>

感謝の言葉

校長 柳田 勇

本格的な冬の到来を感じる日々になりました。生徒はもちろん、保護者・地域の皆様も体調管理には十分お気を付けいただきたいと存じます。

今年の干支、「午年（丙午でもあります）」は、飛躍や前進、情熱や変化を象徴する年とされています（諸説あります）。皆様にとって、素晴らしい1年になることを心よりお祈り申し上げます。

例年のことではありますが、年末年始はテレビなどで、多くのスポーツ番組などが放映されました。私は、自分がかかわった生徒が出席したりすることもあり、自然とスポーツ番組を見るようになりました。監督や選手のインタビューでは、「多くの人に感謝しかありません」「応援が力になりました」という内容がほとんどのような気がしています。そして、その言葉に嘘はないと思っています。チームに所属し、厳しい練習を経て予選を通過し、全国の舞台でよい結果を目指している監督や選手、保護者や関係者の方々の努力を想像するだけで頭が下がる思いです。また、試合に出られない選手が、いろいろな思いを持ちながらも、応援やサポートなど、自分にできることを必死で行っている姿にも心熱くなります。インタビューを受けている人は、そのことを感じているから自然と感謝の言葉ができるのだと思います。

さて、このような話は、全国に出場する強豪校や部活動などに所属している人々が特別に経験することなのでしょうか。私たちは必ずどこかに所属しています。生徒は、学校や習い事・御家庭や地域など、保護者・地域の皆様も、会社や御家庭・地域などに所属しています。そして、「全国大会で優勝する」といった目標とは少し違うかもしれません、それが何かしらの目標・目的を持って生活していると思います。改めて言葉にしたりすることはなくても、生活しているとなんとなく何に向かって努力しているかをお互い感じることができるのでないでしょうか。

3学期の始業式で、自分勝手にならず「気遣いできる人」になってもらいたいと生徒に話しました。自分が何か成功したいと努力していると、自然と自分を支えてくれる人が多くなります。しかし、自分勝手でいるとそれを当たり前と感じてしまうことがあります。また、自分の目的を達成するために勝手な行動をとり、周りに迷惑をかけていることにすら気が付かないこともあるかもしれません。自分の成功は、自分だけが充実すればよいのでしょうか。生徒たちには、人は一人では生きていけず多くの人と関わって生きていくこと、そしてよりよい関係を築くことで、成功は何倍もの価値をもち、たとえ失敗しても、多くのことを得られていることに気付ける人になってもらいたいと思っています。そのための一歩として、「気遣いできる人」を心掛けてもらいたいと思います。気遣いができると、安心や優しさ、人の大きさに気付けることは、私たち大人も経験済みです。生徒には、インタビューされなくても、感謝の言葉がでてくる人になってもらいたいと思います。